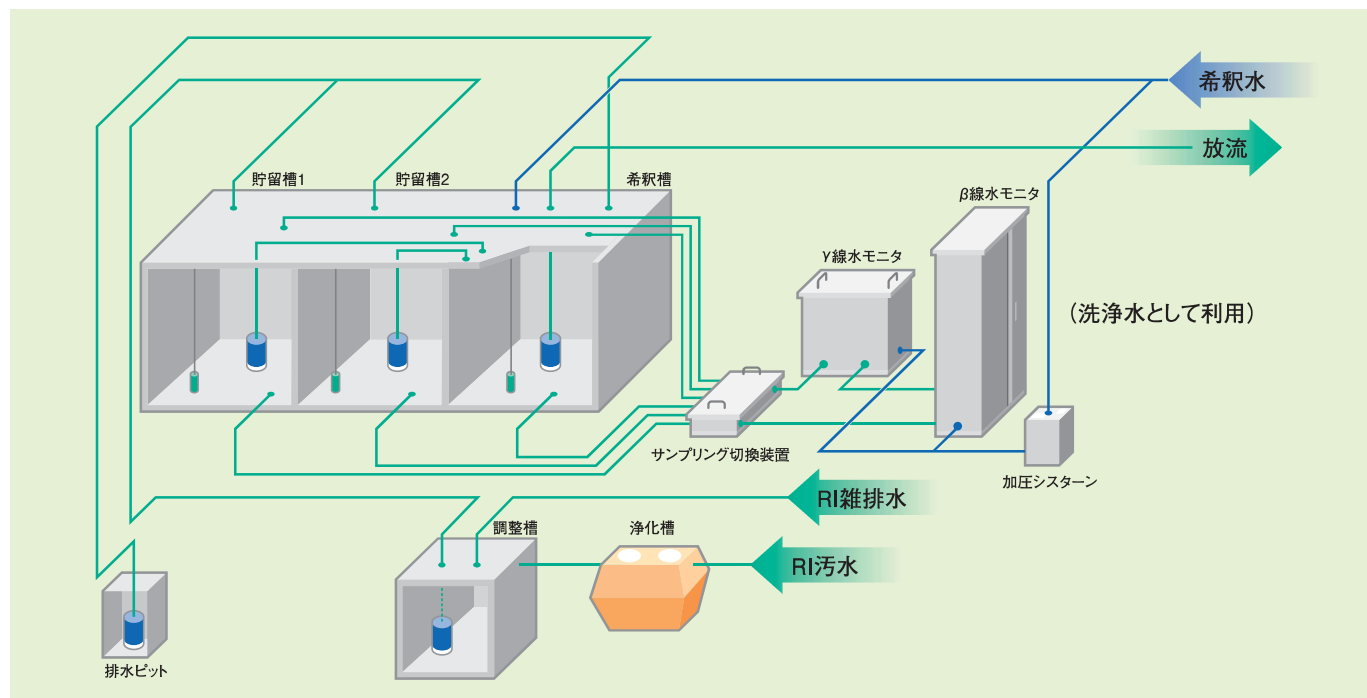
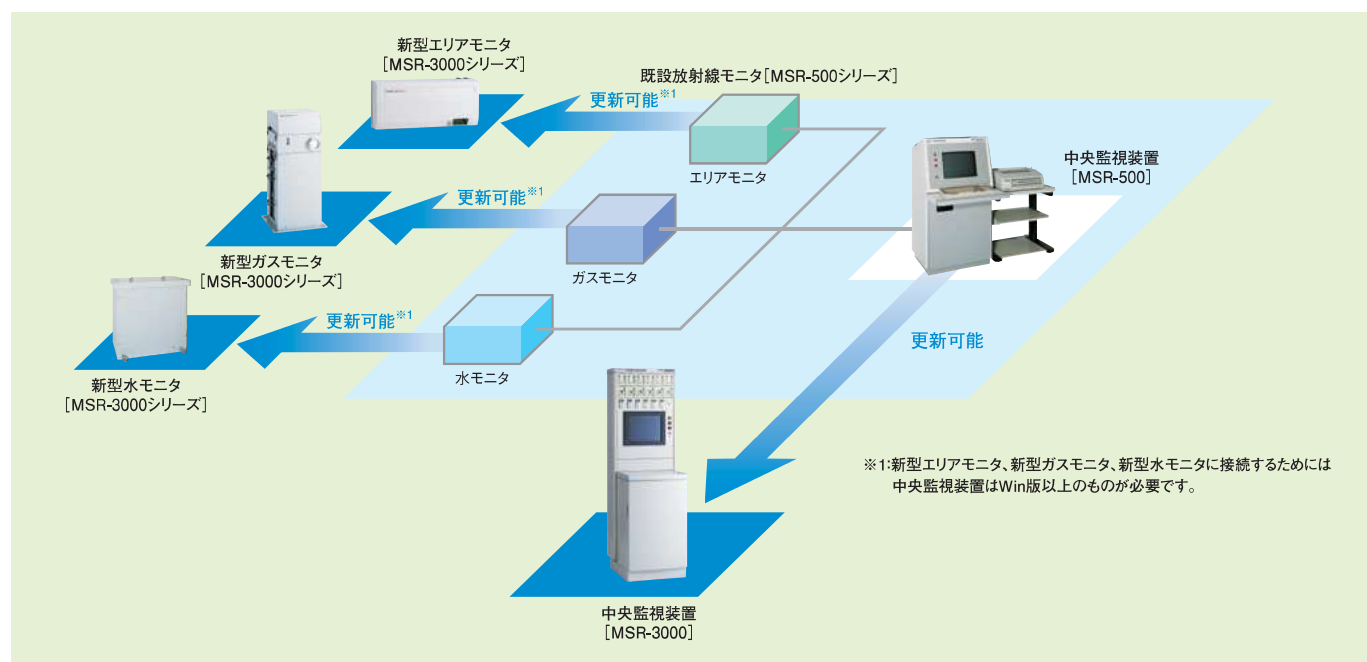


RI排水処理フロー



放射線管理総合システム
MSR-3000

システムの更新は自由自在



●Felicalは、ソニー株式会社の登録商標です。
●ALOKAは日本レイテック株式会社の登録商標です。
●仕様および外観は予告なく変更されることがあります。
●装置を正しく使用するために必ず「取扱説明書」をお読みください。

放射性同位元素 (RI) や放射線を研究や診療のために利用する放射線施設の管理は次の3つに大別されます。

- 放射線施設を取り巻く環境の保全を目的とする「環境の管理」
- 放射線施設内で作業に従事する人々の安全を目的とする「人の管理」
- 放射線施設内でのRIの取り扱いの監視を目的とする「物の管理」

放射線管理総合システムは、放射線管理、入退室管理、アイントープ取扱管理、内部被ばく管理、そして排水処理システムより構成されます。これらのシステムにより、放射線施設の適切な運用を確保し、作業従事者の安全、環境の保全を実現するとともに管理業務の軽減を図ります。

放射線施設内の放射線の量

施設内の放射線線量率の連続監視および作業員への注意喚起

- 高線量用Y線エリアモニタ
- Y線エリアモニタ
- 中性子線エリアモニタ

放射線施設内の空気中のRIの濃度

施設内の空気中のRI濃度の連続監視
内部被ばく線量の算出資料の提供

- ルームヨウ素モニタ
- ルームガスモニタ

人の管理

管理施設の入退室規制

有資格者以外の施設への入退室規制

- 入退室リーダー
(FeliCa、非接触、二次元コードの各方式)

排気中の放射性同位元素の濃度

施設の排気設備(排気口)から排出される排気中のRIの濃度の連続監視

- β(V)線ガスモニタ
- Y線ガスモニタ
- オートマチックヨウ素モニタ
- α線ダストモニタ
- β線ダストモニタ

排水中の放射性同位元素の濃度

施設の排水設備(貯留槽、希釈槽)の排水中のRIの濃度の測定
排水設備と連動することにより、測定から希釈までの一連の作業を自動処理

- β線水モニタ
- 高エネルギーβ線水モニタ
- Y線水モニタ

環境の管理

事業所の境界等における放射線の線量

事業所の境界、事業所内の人が居住する区域における放射線線量率の連続監視

- Y線モニタリングポスト
- 中性子線モニタリングポスト

管理区域外へのRIによる汚染の拡大防止

手、足又は衣服に付着したRIによる汚染の拡大防止

- ハンドフットクロスモニタ

放射線施設からの線源紛失の防止

患者に装着された密封RIのトイレからの流出防止

- トイレモニタ

物の管理

放射線施設内で取り扱うRIの管理

RIの購入から使用、廃棄、そして廃棄物引渡までの帳簿の作成、利用状況と各規制値とのリアルタイムなチェック

- アイントープ取扱管理システム



排気中の放射性同位元素の濃度の測定

放射線施設から排出される排気中の放射性同位元素 (RI) の濃度は、環境保全のため、放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第14条の11、医療法施行規則第30条の11により、排気中の濃度を連続監視しなければなりません。

γ線ガスモニタ

γ線を放出するRIを使用する研究所、病院の核医学診断施設に最適です。

検出器	φ2×2インチNaI(Tl)シンチレータ
サンプリング流量	5 L/min
測定線種	γ線
測定範囲※	¹²⁵ I : 6.3×10 ⁻⁴ ~2.8×10 ¹ Bq / cm ³ ^{99m} Tc: 6.0×10 ⁻⁴ ~2.7×10 ¹ Bq / cm ³ ¹⁸ F : 7.2×10 ⁻⁴ ~3.2×10 ¹ Bq / cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源断、 サンブラの動作状態の監視、等
外形寸法	約(W)52×(D)52×(H)108cm
質量	約450kg
電源	AC100V、150VA

※下限値はバックグラウンド1.0s⁻¹、測定時間1時間とした場合



β(γ)線ガスモニタ

β線を放出するRIを使用する研究施設、病院の核医学診断施設に最適です。

当社独自の技術(特許番号第3542936号)により、自然放射能のRn、Tnの影響を大幅に低減することができます。

検出器	14 L通気式円筒形電離箱
サンプリング流量	5 L/min
測定線種	β線(γ線)
測定範囲※	⁸⁹ Sr: 1.4×10 ⁻⁴ ~2.8×10 ¹ Bq / cm ³ ³ H : 1.3×10 ⁻³ ~2.6×10 ² Bq / cm ³ ¹⁴ C : 2.0×10 ⁻⁴ ~4.1×10 ¹ Bq / cm ³ ^{99m} Tc: 7.0×10 ⁻⁴ ~1.4×10 ² Bq / cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、 サンブラの動作状態の監視、等 零点移動の自動補正
外形寸法	約(W)41×(D)41×(H)92cm
質量	約135kg
電源	AC100V、150VA

※下限値は検出器出力信号が3.3×10⁻⁴pAの場合



放射線施設の排気設備にガスモニタ等を設置することにより、排気口から排出される排気中のRIの濃度を連続して監視・記録することができます。

オートマチックヨウ素モニタ

¹²⁵I、¹³¹Iを使用する研究施設、病院の核医学診断、RI治療施設に最適です。

30個のカートリッジを装填でき、中央監視装置からの操作で交換できます。

また、設定値より低流量や高圧力となった場合は、自動でカートリッジ交換を行います。

検出器	φ2×2インチNaI(Tl)シンチレータ
サンプリング流量	50 L/min
測定線種	γ線
測定範囲※	¹²⁵ I : 9.0×10 ⁻⁹ ~1.1×10 ⁻² Bq / cm ³ ¹³¹ I : 2.9×10 ⁻⁷ ~7.2×10 ⁻³ Bq / cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、 サンブラの動作状態、 カートリッジ切れの監視、等
外形寸法	約(W)57×(D)46×(H)163cm
質量	約115kg
電源	AC100V、1kVA

※下限値はバックグラウンド1.8s⁻¹(¹²⁵I)、3s⁻¹(¹³¹I)、集じん時間8時間とした場合



α線及びβ線ダストモニタ

α線、β線を放出するRIを使用する研究施設に最適です。排気中の放射性じん埃をフィルタに集じんしてから測定しますので、微量のRIの濃度を効率よく測定することができます。

使用されるRIの種類に応じてα線用、β線用、α線及びβ線用の中からお選びください。

検出器	α線用:ZnS(Ag)シンチレータ β線用:プラスチックシンチレータ
サンプリング流量	250 L/min以上
測定線種	α線、β線
測定範囲※	α線用 ²⁴¹ Am: 6.1×10 ⁻⁹ ~2.9×10 ⁻³ Bq/cm ³ β線用 ³⁶ Cl: 1.1×10 ⁻⁸ ~1.7×10 ⁻³ Bq/cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源断、 サンブラの動作状態、ろ紙切れの監視、等
外形寸法**	約(W)94×(D)79×(H)100cm
質量	約300kg
電源	AC200V、3φ、3kVA

※下限値は、α線用はバックグラウンド0.08s⁻¹、測定時間3600秒、β線用はバックグラウンド0.8s⁻¹、測定時間3600秒の場合
**β線ダストモニタの場合





排水中の放射性同位元素の濃度の測定

放射線施設から排出される排水中の放射性同位元素 (RI) の濃度は、環境保全のため、放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第14条の11、医療法施行規則第30条の11により、排水中の濃度限度以下としなければなりません。放射線施設の排水設備に水モニタを設置することにより、貯

留槽、希釈槽の排水中のRI濃度を遠隔操作で測定することができます。さらに、排水設備と連動させることにより、測定から希釈までの一連の排水処理を自動的に行うことができ、排水処理にかかわる放射線管理業務の軽減を図ることができます。

γ線水モニタ

γ線を放出するRIを使用する研究所、病院の核医学診断、PET診断施設に最適です。マルチチャンネル機能を搭載し、排水中に含まれる核種の特定に役立ちます。また、3つのエネルギーゾーンごとに排水中濃度を判定することができます。

検出器	φ2×2インチNaI(Tl)シンチレータ
検出部有効容積	40 L
測定線種	γ線
測定範囲*	¹²⁵ I : 4.6×10 ⁻³ ~1.7×10 ² Bq / cm ³ ^{99m} Tc: 1.1×10 ⁻³ ~1.6×10 ¹ Bq / cm ³ ¹⁸ F : 7.1×10 ⁻⁴ ~8.2×10 ⁰ Bq / cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、 ⁴⁰ Kピークおよび温度補償による自動ゲイン補正、 サンブラの動作状態の監視、等
外形寸法	約(W)100×(D)70×(H)107cm
質量	約315kg
電源	AC100V、300VA

※下限値はMSR-3000タイプの中央監視装置に接続し、測定時間を10分とした場合

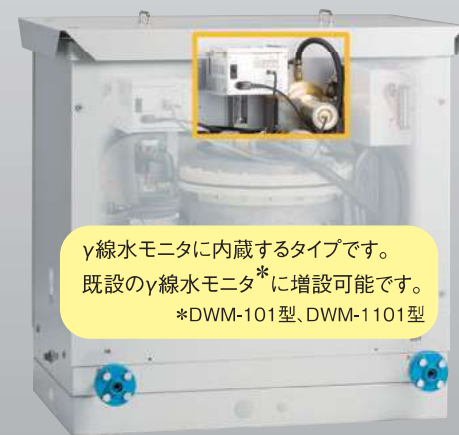


高エネルギーβ線水モニタ

標識抗体療法で⁹⁰Y等を使用する病院、³²Pなど高エネルギーのβ線を放出するRIを使用する研究施設に最適です。

機器構成	計測処理部、β線検出器、流量計、内部配管等
検出器	プラスチックシンチレータ
検出部有効容積	100cm ³
測定線種	β線
測定範囲*	⁸⁹ Sr: 1.0×10 ⁻¹ ~2.6×10 ³ Bq / cm ³ ⁹⁰ Y : 5.0×10 ⁻² ~1.3×10 ³ Bq / cm ³ ³² P : 1.0×10 ⁻¹ ~2.1×10 ³ Bq / cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、 サンブラの動作状態の監視、等
質量	約35kg
電源	AC100V、100VA (γ線水モニタから供給)

※下限値は測定時間10分とした場合



γ線水モニタに内蔵するタイプです。
既設のγ線水モニタ*に増設可能です。
*DWM-101型、DWM-1101型

β線水モニタ

β線を放出するRIを使用する研究施設に最適です。³²Pのような高エネルギーβ線から³Hのような低エネルギーβ線までの測定が可能です。また、³H、¹⁴C、³²Pの3つのエネルギーゾーンごとに同時に排水中の濃度限度を判定することができます。

検出器	液体シンチレータ
検出部有効容積	液体シンチレータ: 4cm ³
測定線種	β線
測定範囲*	³ H : 0.3~1.0×10 ³ Bq / cm ³ ¹⁴ C : 0.2~1.0×10 ³ Bq / cm ³ ³² P : 0.1~1.0×10 ³ Bq / cm ³
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、 サンブラの動作状態の監視、等
外形寸法	約(W)100×(D)56×(H)157cm
質量	約285kg
電源	AC100V、500VA

※下限値は標準線源のアンクエンチングサンプルで、測定時間を10分とした場合



サンプリング切替装置

複数の槽を1台または1組の水モニタで測定したい場合に使用します。サンプリング対象槽の選択は中央監視装置から行います。

外形寸法	3系統用:約(W)101×(D)76×(H)40cm
質量	3系統用:約95kg
電源	AC100V、300VA

外形寸法	4系統用:約(W)131×(D)76×(H)40cm
質量	4系統用:約120kg
電源	AC100V、300VA



3系統用

加圧シスターン

RIによる水モニタの検出槽の汚染を除去し、また、洗浄後の検出槽の水をバックグラウンドとして測定することにより、自然放射能の影響を取り除くことができます。

外形寸法	約(W)51×(D)28×(H)68cm
質量	約22kg
電源	AC100V、250VA



事業所内の人が居住する区域、事業所の境界における線量

放射線施設から漏洩する放射線の線量は、放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第14条の7、医療法施行規則第30条の17により、線量限度以下としなければなりません。事業所の境界にモニタリングポストを設置することにより、連続して放射線線量率を監視・記録することができます。

Y線及び中性子線モニタリングポスト

加速器を使用する研究所、病院のPET診断施設や高エネルギー放射線治療施設、または高線量の放射線照射施設に最適です。

検出器	Y線用:φ2×2インチNaI(Tl)シンチレータ 中性子線用: ³ He比例計数管
測定線種	Y線、中性子線
測定エネルギー範囲	Y線 : 50keV~3MeV 中性子線 : 0.025eV~15MeV
測定範囲	Y線用 : $1 \times 10^{-2} \sim 1.0 \times 10^1 \mu\text{Sv/h}$ 中性子線用 : $1 \times 10^{-2} \sim 5.0 \times 10^4 \mu\text{Sv/h}$
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源断の監視、等
外形寸法*	約(W)85×(D)70×(H)152cm
質量	約200kg
電源*	AC100V、300VA

*Y線および中性子線用の場合



放射線施設内の人が常時立ち入る場所における線量の測定

放射線施設内または周辺で作業する人の安全を確保するために、施設内の人が常時立ち入る場所または管理区域の境界における放射線の線量は放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第14条の7、9、11および第1条、医療法施行規則第30条の8、9、11、16により、線量限度以下としなければなりません。施設内の作業室内および貯蔵室、廃棄物保管室の周辺、または管理区域の境界にエリアモニタを設置することにより、放射線線量率を連続して監視・記録し、警報レベルを超えるとランプの点滅と音で作業者に注意を喚起します。また、エリアモニタには線量率表示があるため、作業者が作業環境を把握することができます。

Y線エリアモニタ

Y線を放出するRIを使用する研究所、病院の核医学診断、PET診断施設に最適です。

検出器*	5.8 L、約1気圧薄形箱形電離箱
測定線種	Y線
測定エネルギー範囲	20keV~2MeV
測定範囲	$1 \times 10^{-1} \sim 1.0 \times 10^4 \mu\text{Sv/h}$
表示範囲	0.01~999 $\mu\text{Sv/h}$
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、等 零点移動の自動補正
外形寸法	約(W)68×(D)15×(H)30cm
質量	約13kg
電源	DC24V、15VA(中央監視装置から供給)

*半導体タイプもご用意しております。



高線量用Y線エリアモニタ

加速器を使用する研究所、病院のPET診断施設に最適です。

検出器	0.6 L 円筒形電離箱
測定線種	Y線
測定エネルギー範囲	27keV~2MeV
測定範囲	$1.0 \times 10^1 \sim 1.0 \times 10^5 \mu\text{Sv/h}$
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源断、等
外形寸法	検出器 : 約(W)26×(D)27×(H)52cm 計測処理装置 : 約(W)38×(D)13×(H)45cm
質量	検出器 : 約70kg 計測処理装置 : 約15kg
電源	DC24V、15VA(中央監視装置から供給)



中性子線エリアモニタ

加速器を使用する研究所、病院のPET診断施設や高エネルギー放射線治療施設に最適です。

検出器	³ He比例計数管
測定線種	中性子線
測定エネルギー範囲	0.025eV~15MeV
測定範囲*	$1.0 \times 10^{-2} \sim 5.0 \times 10^4 \mu\text{Sv/h}$
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、等
外形寸法	約(W)65×(D)29×(H)53cm
質量	約25kg
電源	DC24V、15VA(中央監視装置から供給)





放射線施設内の人が常時立ち入る場所における 空気中の放射性同位元素の濃度の測定

放射線施設内で作業する人の安全を確保するために、施設内の人が常時立ち入る場所における空気中の放射性同位元素 (RI) の濃度は、放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第14条の11、医療法施行規則第30条の11により、空気中濃度限度以下としなければなりません。作業室内にルームモニタ*を設置し、内部被ばく管理システムと組み合わせることにより、作業室における空気中のRIの濃度を連続して監視・記録するとともに、内部被ばくを評価することができ、放射線管理業務の軽減を図ることができます。

※ ルームガスモニタ、ルームヨウ素モニタ

ルームガスモニタ

研究所、病院の核医学診断における空気中のRI濃度の監視に最適です。

当社独自の技術(特許番号第3542936号)により、自然放射能のRn、Tnの影響を大幅に低減させることが可能です。

検出器	3 L 通気式円筒形電離箱
測定線種	β線(Y線)
サンプリング流量	5 L/min
測定範囲	³ H : 4.4×10 ⁻³ ~1.1×10 ³ Bq/cm ³ (連続測定時)
検出限界	³ H : 2.2×10 ⁻³ Bq/cm ³ (内部被ばく測定時) ※ ※
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、サンプラの動作状態の監視、等
外形寸法	約(W)24×(D)47×(H)35cm
質量	約15kg
電源	AC100V、100VA



ルームガスモニタ

※本モニタは中央監視装置と接続せず、単独で使用することも可能です。
※※別途、内部被ばく管理ソフト(オプション)が必要です。



放射線施設における内部被ばくと 外部被ばくの評価

内部被ばく線量、外部被ばく線量の記録や評価は、放射線作業に従事する方々の状況を把握し、安全を確保するためにも重要です。

内部被ばく管理システムは、空気中のRIの濃度測定用のルームモニタ*の測定結果により内部被ばくの評価を行うものです。入退室管理システムやアイストープ取扱管理システムと組み合わせることにより、さらに正確な評価を行うことができます。またガラスバッチ等の外部被ばくデータを取り込むことにより、トータルとしての個人被ばく管理が行えます。

※ ルームガスモニタ、ルームヨウ素モニタ

内部被ばく管理システム

報告書作成機能

- 内部被ばく台帳
- 内部被ばく算定記録表
- 個人被ばく記録表

ルームヨウ素モニタ

ヨウ素を使用する研究所、病院の核医学診断、RI治療施設における内部被ばく管理用に最適です。

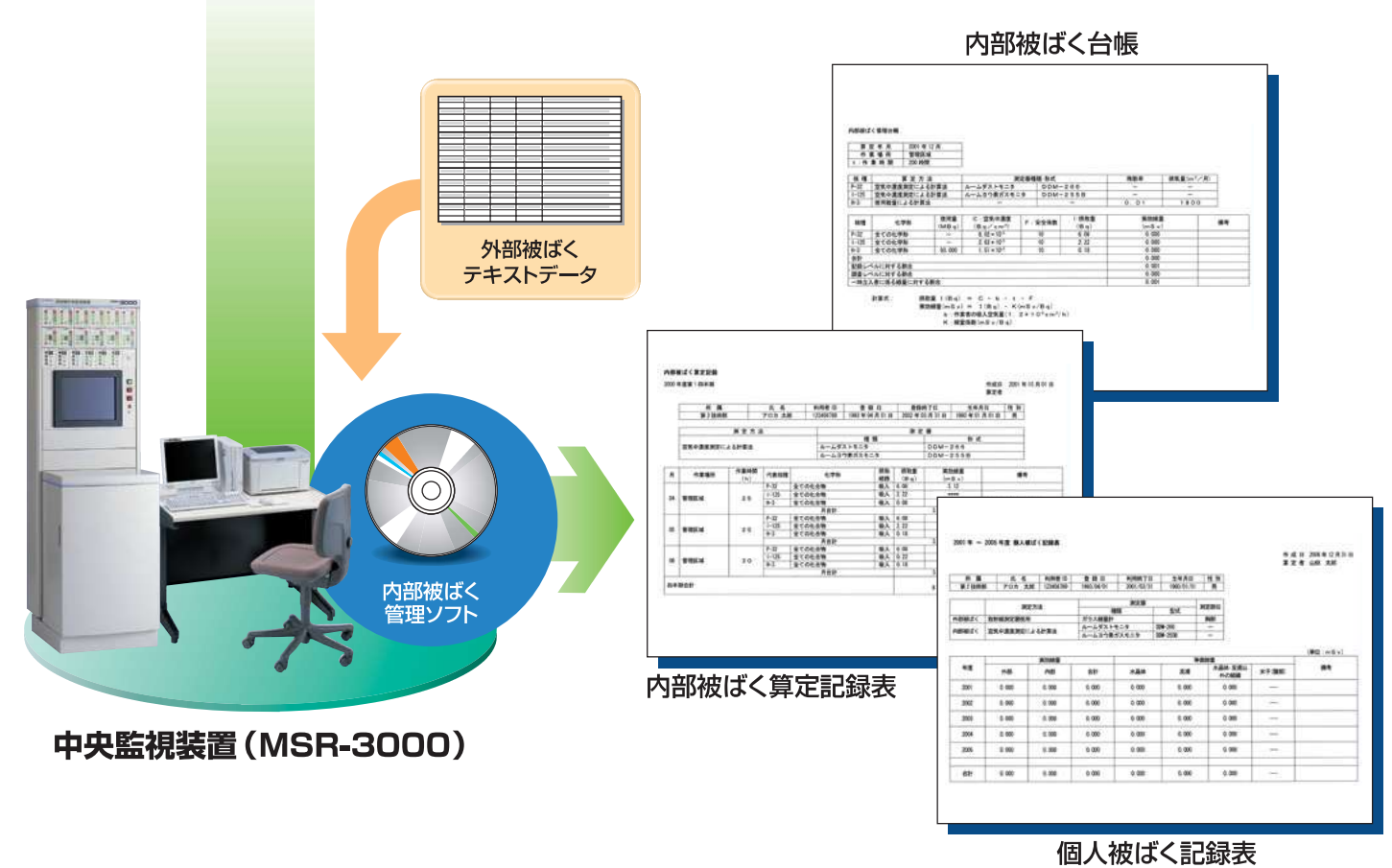
検出器	φ1×1インチNaI(Tl)シンチレータ
測定線種	Y線
サンプリング流量	3 L/min
測定範囲	¹²⁵ I : 6.1×10 ⁻⁶ ~1.1×10 ⁰ Bq/cm ³ (連続測定時)
検出限界	¹²⁵ I : 1.6×10 ⁻⁶ Bq/cm ³ (内部被ばく測定時) ※ ※
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源健全性、等
外形寸法	約(W)24×(D)47×(H)35cm
質量	約16kg
電源	AC100V、150VA



ルームヨウ素モニタ

※本モニタは中央監視装置と接続せず、単独で使用することも可能です。
※※別途、内部被ばく管理ソフト(オプション)が必要です。

ルームモニタ本体を選択 (いずれかの1機種だけでもかまいません。)





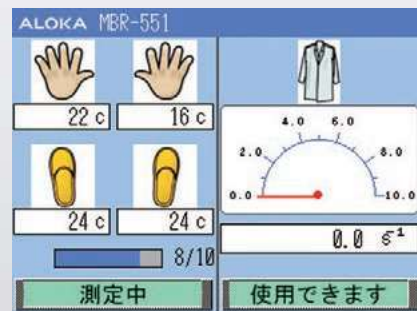
手、足、衣服、物の表面汚染の監視、 管理区域の境界外への線源紛失防止

ハンドフットクロスモニタ

研究所、病院の汚染検査室に設置することにより、手、足、衣服に付着したRIによる汚染の拡大を防止します。下記以外に¹⁴C等のβ線用に検出器がプラスチックシンチレータのもの、α線用に検出器がZnS(Ag)のもの、およびα線およびβ線用にこれらを組み合わせたものもご用意しております。

検出器	大面積ハロゲンGM管×15本
測定線種	β線(Y線)
検出限界*	³⁶ Cl : (手、足) 4.7×10 ⁻¹ Bq/cm ² (衣服) 7.1×10 ⁻¹ Bq/cm ²
各種機能	バックグラウンド減算機能、 短時間判定機能についてあり/なしを設定可能
外形寸法	約(W)52×(D)70×(H)147cm
質量	約70kg
電源	AC100V、50VA

*汚染面積10×10cmの場合



トイレモニタ(受注生産品)

密封RI治療病室のトイレに設置しフラッシュバルブと連動することにより、患者に挿入された密封RIがトイレから流出するのを防止します。

検出器	φ1×1インチNaI(Tl)シンチレータ
測定線種	γ線(¹⁹² Ir、 ¹⁹⁸ Au、 ¹³⁷ Cs、等)
測定範囲	1.0×10 ⁻¹ ~1.0×10 ⁴ s ⁻¹
自己診断機能	高圧電源健全性、低圧電源断の監視、等
外形寸法	約(W)38×(D)15×(H)58cm
質量	約35kg
電源	AC100V、100VA



放射線施設の入室規制、滞在時間の把握

放射線施設の入退室の管理は放射線管理業務の重要な管理項目です。入退室管理システムは、放射線施設の特長性を考慮した専用システムで、管理区域への無断入室の防止、管理区域外へのRIの汚染の拡大を防止することができます。

入退室管理システム

制御機能	接続リーダ数	標準16台、最大32台 1つのシステムに用途に合わせた異なる種類の入退室リーダが接続可能
	扉制御	DC24V(電気錠用)、無電圧接点(自動扉用)
	入室規制	教育訓練、健康診断の有効期限切れの場合は入室不可 曜日別、個人別許可
	退室規制	ハンドフットクロスモニタで汚染が検出された場合は退室不可 ハンドフットクロスモニタとの連動は1つの出口につき4台まで可能
	変則ゲート対応	管理区域の中の貯蔵室の入口、ある管理区域の出口が他の管理区域の入口、 1つの管理区域に複数の出入口がある場合でも対応可能
表示機能	常時表示	区域別入室者、入室時刻、装置の状態に関する情報
	報告書作成機能	報告書の種類 日報・月報・期間報、区域別、所属別に表示および印字可能 日報の不正データ 修正可能
登録機能	登録者数	最大3,000人
	カレンダー設定	曜日、休祭日別の立ち入り時間の設定、休祭日の設定が可能
	許可ゲート	個人別に許可するゲートの設定が可能
	カード発行	中央監視装置にてカードの登録が可能
カード	非接触カード	約(W)85.5×(D)0.75×(H)54.0mm、電池不要

FeliCa方式

お手持ちのFeliCaカードを利用しカードの共通化に最適です。

識別距離	約1cm
ガイダンス	LEDおよび電子音
外形寸法	約(W)25×(D)6×(H)25cm
電源	DC24V、15VA(中央監視装置から供給)

注)カードはお客様にてご準備していただく必要があります。



非接触方式

カードを胸ポケット等に入れたままで認識できます。

識別距離	約10cm
ガイダンス	LEDおよび電子音による
外形寸法	約(W)25×(D)9×(H)25cm
電源	DC24V、15VA(中央監視装置から供給)



二次元コード方式

個人線量計のIDコードを個人認識に使用したい場合に最適です。

フォーマット	二次元コード
ガイダンス	LEDおよび電子音による
外形寸法	約(W)25×(D)6×(H)25cm
電源	DC24V、15VA(中央監視装置から供給)





放射線施設内で取り扱う放射性同位元素の管理

放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第24条および第39条により、非密封RIについては入庫から使用、廃棄、そして廃棄物の引渡しまで帳簿に記録し、1年に一度、保管、廃棄の状況を報告する必要があります。アイントープ取扱管理システムは利用者が入庫と廃棄記録を入力する方式を採用することにより、放射線管理業務の軽減を図るとともに、リアルタイムで利用状況と各規制値とをチェックすることができ、施設の適切な運用を確保することができます。

また、Webブラウザを利用し、直感的で使いやすい画面構成としています。

アイントープ取扱管理システム

登録機能	主な機能	使用計画、入庫、出庫、再保管、処分、譲渡、移管、配分、分取、移動、廃棄、廃棄物処理
	利用者人数	3,000人
	所属	500件
	使用計画	1,500件/年×10年
	取扱情報	30,000件/年×10年
	カタログ番号	20,000件
	核種	300種
報告書作成機能	使用場所	100箇所
	廃棄容器	10,000個/年×10年
報告書作成機能	報告書種類	取扱履歴、入庫記録、受入れ記録、払出し記録、使用記録、廃棄記録、貯蔵記録、廃棄物引渡記録(FD渡し対応)、有機廃液焼却記録、保管数量(放射線管理状況報告書に準拠)、保管廃棄状況(放射線管理状況報告書に準拠)、使用計画状況、貯蔵数量状況、使用中量状況、廃棄容器一覧など
	外部データ出力	全ての報告書についてテキスト出力可能
その他の機能	(標準装備の機能)	抽出(ミルクング) 管理区域外使用

管理者用入力装置 ISR-5100

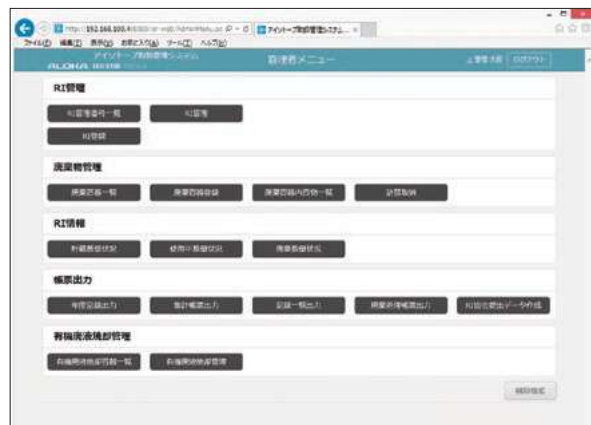
- ・非密封RIの取扱情報を管理する施設管理者向け装置
- ・各種初期設定やデータ管理、帳票出力が可能
- ・スタンドアロンでの使用も可能

LAN 通信

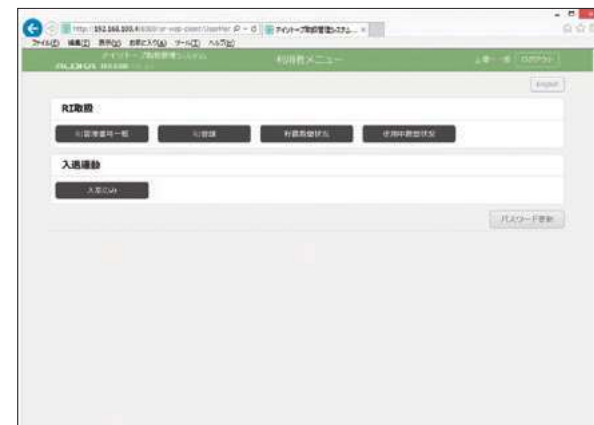
利用者用入力装置 ISR-5300

- ・管理者用入力装置に接続し、利用者に入取情報を入力してもらうための専用装置
- ・利用できる機能を選択でき、施設毎の運用に合わせた設定が可能

管理者用入力装置のメニュー画面



利用者用入力装置のメニュー画面



各システムの集中監視・制御、報告書作成

中央監視装置

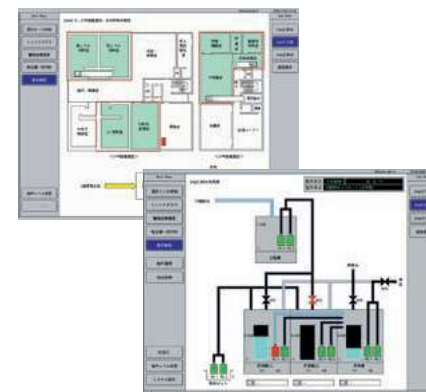
放射線モニタ、排水処理システムをはじめ、入退室管理、アイントープ取扱管理、そして内部被ばく管理システムの集中監視と制御、さらに、放射性同位元素等の規制に関する法律施行規則第24条等に定められた、放射線の量、RIによる汚染の状況、RIの取り扱い状況等の帳簿を作成します。

中央監視装置は表示も操作もシンプル。必要とする情報量、要求スピードに応じて監視パネルとディスプレイを使い分けることにより実現しました。

さらに、お手持ちのコンピュータとネットワーク接続することにより、中央監視装置と同様の監視、操作等を行うことができます。

一目で把握できる施設の状況

装置正面の監視パネルに情報を集約。モニタの異常の有無、測定値のレベル、そして在室者数を瞬時に把握することができます。



用途に応じたレイアウト

入退室管理の電気錠は監視パネルにて遠隔操作が可能です。

オプション



※プリンタ以外のコンピュータ機器はオプションです。

ワンタッチで詳細情報を表示

監視パネルのボタンを押すだけでディスプレイ上に詳細情報が表示され、マウス等の操作にわずらわされることはありません。

多彩な表現、多様な報告書

これまでの資産を継承し、ソフトウェアならではの特性を生かした多様な報告書とグラフィカルな表示を提供。

外形寸法:約(W)60×(D)58×(H)184cm
質量:約110kg
電源:AC100V、1.4kVA

